

介護職員等特定処遇改善加算

介護職員の処遇改善につきましては、平成29年度の臨時改定における介護職員処遇改善加算の拡充も含め、これまで数次にわたる取組が行われて参りましたが、「新しい経済政策パッケージ(平成29年12月8日閣議決定)」において、「介護人材確保のための取組をより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点化を図りながら、介護職員の更なる処遇改善を進める。」とされ、令和元年10月の消費税引き上げに伴う介護報酬改定において対応することとされました。令和元年度の介護報酬改定において、「介護職員等特定処遇改善加算」が創設されたところです。

【介護職員等特定処遇改善加算の算定要件】

- ・現行の処遇改善加算Ⅰ～Ⅲを算定していること
 - ・職場環境要件について、「資質の向上」「労働環境・処遇の改善」「その他」の区分で、それぞれ1つ以上取り組んでいること
 - ・賃上げ以外の処遇改善の取組の見える化を行っていること
- ※詳細については、次の厚生労働省通知等をご確認ください。

[介護職員等特定処遇改善加算\(厚生労働省資料\)](#)

当法人は令和元年10月から介護職員等特定処遇改善加算の算定を開始。【現行の取得状況:介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ】

職場環境要件の提示について

見える化要件に基づき、特定加算の取得状況を報告し、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に情報公表致します。

	職場環境要件項目	社会福祉法人崎陽会の取組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を習得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)	高度の介護技術研修費等の補助や勤務シフトの優先考慮を行うなど、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。各種の研修受講は職員を選抜して計画的に育成を行っている。
労働環境・処遇の改善	雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	職員に対して有給休暇取得推進を積極的に行っている。
	ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化	Dropboxとカナミックネットワーク介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務負担軽減を行っている。利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じ、業務の適正な効率化を図っている。
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	特殊浴槽、車椅子浴槽、電動超低床ベッドの導入や排泄用の移動介護機器やスライディングボードの購入により介護職員の業務の効率化とともに腰痛対策及び業務負担軽減を図っている。
	子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の充実	職員が安心して育児休業を取りやすい環境づくりを図っている。育児などを理由に退職した職員の為に配慮している。
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	重要な職員間のコミュニケーションは申し送りのカンファレンスだけでなく、随時ミーティングを行い、業務内容やケア内容の向上と改善を図るように努めている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	事故防止委員会等の実施や各種マニュアルの作成。ヒヤリハット事故報告書に活用によるインシデント分析を整備し、責任の所在を明確にして事故防止に努めている。
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	年次健康診断の実施、全館及び敷地内全面禁煙、職員休憩室の確保。
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	玄関ホール、各フロアの入り口等に法人理念を掲示し、共有を図っている。
	障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	障がい有する職員が働きやすい職場環境を整えている。無理のない業務プログラムを各人に作成するとともに、他の職員もその内容を共有して協働を図っている。
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	毎年開催される隣接の警察学校の生徒さん方の餅つき大会や車椅子介助の実技取扱い解説を実施している。小江原保育園の園児さん方による長崎おくんち龍踊披露と肩たたき等、地域の皆様方と交流を図っている。
	非正規職員から正規職員への転換	非正規職員から正規職員への転換の奨励を行っている。
	職員の増員による業務負担の軽減	新規職員雇用など、効率化を図りつつ積極的にスタッフの採用を進め、配置基準以上の職員配置を敷いている。